

特別支援教室 教室案内

中央区立有馬小学校 拠点校 特別支援教室 はやぶさ

特別支援教室とは・・・

学級に在籍しながら、週に2～3時間程度、児童の実態に応じて特別な教育を受けるために通う校内にある教室です。中央区内の全小学校に設置され、地域ごとに拠点校から巡回指導教員が巡回して指導を行います。



このような願いにこたえるための「はやぶさ」です。

たとえば・・・

- ・授業に集中し、落ち着いて学習できるようになってほしい。
- ・友達と一緒に遊ぶことの楽しさを味わってほしい。
- ・得意なことを伸ばしつつ、好きなことを増やしてほしい。
- ・怒りや不安などの感情を、適切な方法で表現できるようになってほしい。
- ・苦手なことにも、諦めないで取り組めるようになってほしい。
- ・自信をもって学校生活を送れるようになってほしい。

「はやぶさ」での指導は・・・

通常の学級での学習におおむね参加できるものの、一部特別な指導を必要とする児童に対し、学習・生活上の困難を克服するための「自立活動」を行います。学級担任、保護者、その他関係機関との連携を密にし、特別支援教室での指導の方針や内容、学級での学習状況等の共通理解を図り、協力して支援をします。

○個別指導計画を立案し、実態に応じて、個別学習と小集団学習を行います。

個別学習

児童の実態に合わせて教材や指導方法を工夫し、「できた」「分かった」という体験を積み重ねることができるようになります。

小集団学習

コミュニケーション、運動等のさまざまな活動を通して基本的な学習態勢をつくり、友達との関わり方や集団のルールやマナーなどについて学習します。

○指導回数・日数は、児童の状態に合わせて、弾力的に決めます。